

80トでも割れない
プラスチック敷板

こうじばん

国土交通省 新技術情報提供システム

NETIS 登録製品
KT-150063-A

世界最大メーカー。ロンドン・オリンピック準備工事で 27,000 枚採用の実力

実用新案取得済

立体すべり止め！ 本格的敷板を プラスチックで実現

超硬質の敷板ですので大型車でも高い走行安定性を提供します

超硬質！手で運べる！

超硬質で立体すべり止めが敷板両面にあればこんな現場でも



山型タイプすべり止め

最新鋭
1000トプレス

1枚1枚を圧縮製造

45cm×60cmに切断した板に28kgの重しを載せました。
凹みの違いをご覧ください。



アメリカ製こうじばん

日本製他社製品



山型タイプすべり止め

選べる
両面仕様



クロスタイプすべり止め

片方の面のすべり止めが山型タイプ(写真左)、もう片面が
舗装路や歩行者に優しいすべり止めクロスタイプ(写真右)は、
用途によりリバーシブルに使えるため、現場を選びません。

輸入総代理店 **株式会社こうじばん**

0120-9797-98 FAX 03-6369-3755

強化型プラスチック敷板こうじばん公式サイト www.koujiban.jp

プラスチック敷板は成分の微妙な配合が寿命や性能に顕著に表れます。一朝一夕で高品質な製品は生まれません。

高密度ポリエチレン使用の最高品質を誇るアメリカ製敷板です。

採用例

建機レンタル会社、ゼネコン、各種建設・土木関連会社、自衛隊
アメリカ軍はじめ欧州・アジア国防省、国際機関による被災地支援

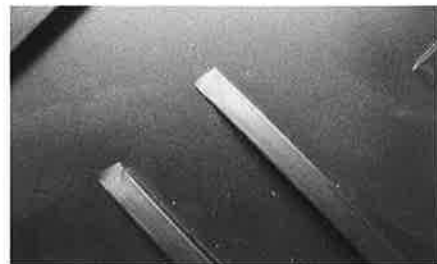
国土交通省 新技術情報提供システム

NETIS 登録製品
KT-150063-A

製品仕様

実用新案取得済

商品名称	強化型プラスチック敷板こうじばん			
タイプ	4×8山型/山型	4×8山型/クロス	4×8山型/フラット	3×6山型/山型
サイズ	2440 [±] mm × 1220 [±] mm			1830 [±] mm × 910 [±] mm
厚さ	12.7 [±] mm			
重量	39 ^{kg}			22 ^{kg}
耐荷重	80 ^t			
表面	山型/山型	山型/クロス	山型/フラット	山型/山型
接続穴	16			8
手持穴	—			4
色	ブラック			
材質	高密度ポリエチレン			
リサイクル	リサイクル可能で産業廃棄不要			
環境・安全	大型トラック1台で4×8サイズを最大300枚まで輸送可能のため、大幅な輸送費削減ならびに排気ガス削減に役立つ。敷設・撤去にクレーン不要のため環境安全性が高まる。			
非導電性	絶縁耐力20万～25万ボルトという高い電導抵抗力			
製造	シグネチャ・システムズ社 [本社:テキサス 工場:フロリダ]			

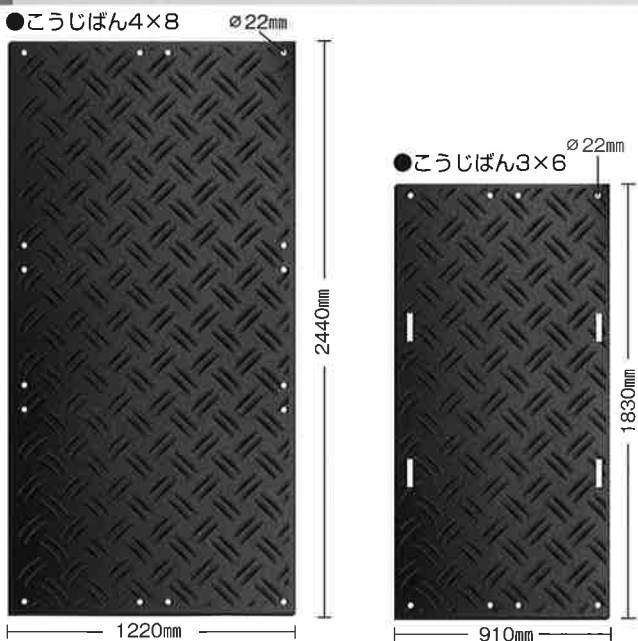


〈山型タイプすべり止め〉山型2本線(頂上部分高さ8^{mm})の特殊デザインから、高いすべり止め効果をいただけます。



〈クロスタイプすべり止め〉高さが2^{mm}で平らなため、歩行者や舗装面に優しいすべり止めです。

製品サイズ



1枚1枚巨大プレスで型圧縮する特殊製造のため若干の誤差が生じます

強度試験 ASTM規格による米国第三者試験

試験内容		結果
ブランク密度		0.960 g/cm ³
メルトインデックス		4.9 g/10min
引張特性	引張降伏強度	29 MPa
	破断点引張伸び	1500 %
曲げ弾性率		1280 MPa
ショア硬さ D		65
可燃抵抗力		合格
圧縮強度		1,999,000 kgf/m ² ≒ 80 ton(20cm×20cm)

プラスチック敷板使用について

禁止事項

- 穴や溝の蓋 プラスチック敷板には適度の柔軟性があります。穴や溝をふさぐ蓋としての利用は危険ですでお止めください。
- アウトリガー用敷板 プラスチック敷板には適度の柔軟性があります。アウトリガー用敷板の代替としての利用は危険ですでお止めください。
- 飛散防止対策なし 軽量のため、悪い条件が重なると突風におおられて飛ぶ可能性もあります。強風の吹く環境下では、敷板を地面に固定する、もしくは敷板と敷板とを接続するなどの飛散防止対策を講じてください。台風など危険が予想されるときは敷板を撤去ください。
- 急発進・急停止・急旋回 敷板のうえでは車両は徐行してください。
- 重機の当て プラスチック敷板は圧縮強度は高いものの、瞬時の鋭い衝撃には弱い一面があります。重機のバケツで叩くなどの行為は、割れる可能性がありますのでお止めください。

注意事項

- 鉄キャタ 鉄キャタでの繰返しの走行はプラスチック敷板の表面を傷めます。特に、旋回は表面を削ることがあります。
- バーナー熱 バーナー熱や溶接の火花を直接あてると部分的に溶ける原因となります。
- 素手での取扱い 作業の際は安全のため、作業用手袋の装着をお願いします。